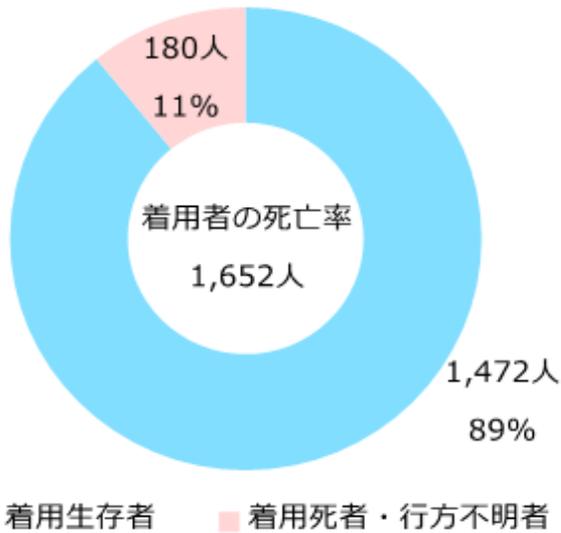
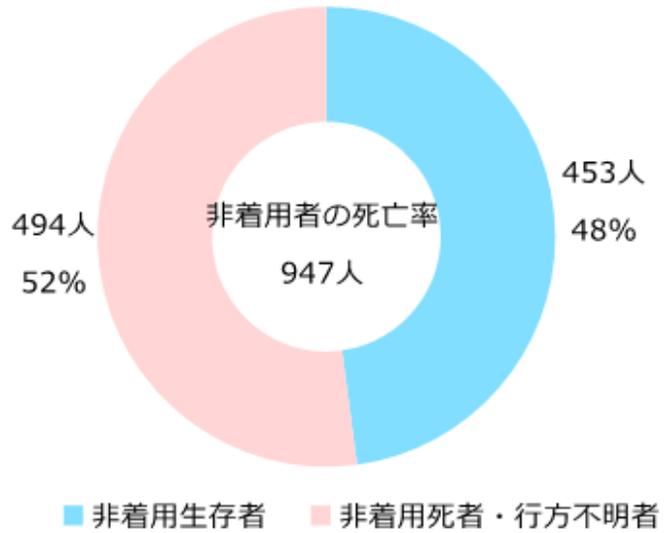


救命胴衣を着用しよう!!

【着用者の死亡率(過去5年間)】



【非着用者の死亡率(過去5年間)】



※海上保安庁「海難の現況と対策(令和2年版)」より：船舶からの海中転落

過去5年間において、救命胴衣着用時は非着用時に比べて生存率が約2倍となっており、約90%となっています。

救命胴衣着時の注意事項

入水時にズレたり、脱げたりしないように、ベルトや紐を体に合わせて締めおき、体に密着するように装着しましょう。

また、いざという時に使用できるように事前に点検をしましょう。

- ・救命胴衣本体の破損、汚損の有無
- ・縫製部のほつれや切れの有無
- ・反射板の取り付け
- ・ベルト、バックル及び紐の損傷、破損

また、膨張式の救命胴衣を着用する際には、中のボンベの状態も確認しましょう。